

「KJSでの多様な出会いが 私の仕事の原点です。」

KJS（高雄日本人学校）では、課外授業や台湾・日本の季節のイベントなど行事が多く、非常に充実した学生生活を送りました。

クラスは少人数で、出会いや別れが頻繁にある環境でしたが、現地校との交流を通じて、多くの人と出会う機会に恵まれました。

異文化に触れ、さまざまな人々と出会った経験が忘れられず、大学卒業後は航空会社で客室乗務員として勤務することにしました。
現在はパーソナルカラーアナリストとして、お客様に似合う色を提案する仕事をしています。色彩を学ぶ中で、まず思ったのは、その知識を日本人学校に通う子供たち、特にKJSの子供たちに伝えたいということでした。

自分に似合う色を身に着けることは、第一印象を良くし、周囲からの受け入れがスムーズになるということです。そして、周りから「似合う」と褒められる機会が増えれば、自信が生まれ、結果的に自己肯定感が高まります。

日本人学校に通うお子さんたちの中には、転校が多い子もいることでしょう。社交的だと自負している私でも、新しい環境に飛び込むときには、少なからずプレッシャーを感じていました。だからこそ、そのプレッシャーを少しでも和らげ、どんな環境でもありのままの自分を好きになれるお手伝いをしたいと思い、今回講演をさせていただきました。

在校生の皆さんへ

KJSでの経験は、日本ではなかなかできないことばかりです。それは、きっと皆さんも感じていることでしょう。
しかし、全力で取り組み、全力で悩み、全力で喧嘩し、そして全力で自分の「好き」を貫ける環境は、KJSだからこそできるものだと思います。
それは、全力で向き合ってくれる先生方や保護者の方々がいるからこそです。大人になり、私自身も親になった今、改めてKJSの素晴らしさが分かりました。
迷ったときや、何か分からないことがあったときは、全力で「分からない」とぶつけてみてください。必ず一緒に考えてくれる人がいます。
加油！！



成相佳林
(Zahra Color Education 代表)
在籍：小5～中3
(Jan. 1999～Mar. 2003)

